

JIPAの森 ~人材育みマップ~

Gコース
技術者向け講座

Jコース
臨時研修

総合力・人材育成

総合力養成 **ココミ**

- S01: 知財活動におけるマネジメント講座
- S02: 知財人材育成を通じた知財部門の活性化
- S03: 企業担当者が理解すべき企業(事業)経営と知財との関わり
- S04: M&Aにおける知財デューデリジェンスの実務
- D24: IPランドスケープにも役立つ知財部門に必要な仮説構築及びビジネスフレームワーク演習

知財リーダー・知財トップ(経営戦略)を育成するための研修

- T01: 知財変革リーダー実践
- T02: 知財戦略スタッフ育成研修
- T03: 企業若手知財財産要因育成研修

海外現地研修

- F06: インドの知的財産事情の研修
- F07: アジアの知的財産事情の研修
- F02: 米国 特許制度、法規、判例および模擬裁判等の研修
- F04: 欧州 特許制度、法規、判例および模擬異議申立審理の研修
- F05: 中国知的財産制度および最新事情の研修

技術者向け知財講座 **ココミ**

- G7E: 技術者リーダーのための知的財産講座(電気・機械)
- G7C: 技術者リーダーのための知的財産講座(化学)
- G9M: 技術部門マネージャのための知的財産講座
- G5E: 中堅技術者のための知的財産Basic講座(電気・機械)
- G5C: 中堅技術者のための知的財産Basic講座(化学)
- G5A: 中堅技術者のための知的財産Advance講座

戦略・活用・係争

活用 **ココミ**

- WE2: 欧州における知的財産の活用と実務
- WC2: 中国における知的財産の活用と実務
- WA2: アジアにおける知的財産の活用と実務
- JC4: 先使用権・ノウハウ管理の勘どころ(特許)
- D22: ビジネスにおけるデータの戦略的利活用における知財実務上の留意点

判例・訴訟 **ココミ**

- E01: 特・実判決例の研究
- E07: 特許事例の研究(討論形式)
- C20: わかりやすい知財判例の読み方
- WU2: 米国特許訴訟
- D01: 特・実、審判・審決取消訴訟
- D06: 特許侵害訴訟
- D05: 知的財産契約に関する判例解説

契約 **ココミ**

- C16: ブランド・ネーミングの実務とテクニック
- WS1: 外国商標法
- C03: 商標法
- E05: 英文契約における交渉とドラフティング
- D26: 企業における特許ライセンス交渉実務
- JF1: 知財契約における一般条項の概要と注意点
- J69: ライセンス契約実務マニュアルの解説

特許・実用新案

権利化 **ココミ**

- JE2: 中国医薬特許の落とし穴を突破する
- JE8: 中国無効審判事例から学ぶ強い中国特許取得方法1
- JE9: 中国無効審判事例から学ぶ強い中国特許取得方法2
- T08: SmartProsecution
- C18: 知財担当者のための国内中間処理実務
- C34: 外国出願・中間対応の実践テクニック
- D18: 企業視点、国内中間処理戦略
- J24: USPTO/EPO審査基準に照らしたグローバル特許戦略のための出願実務

発明説明書・明細書の書き方 **ココミ**

- JB9: オーストラリア・ニュージーランドの知的財産制度と最新事情
- JF2: 欧州特許基礎セミナー
- WC1: 中国知的財産制度
- WA1: アジアの特許制度
- C01: 特許法・実用新案法
- J71: インドの産業と特許制度~その現状と展望~
- WE1: 欧州特許制度
- WP1: 特許に関する国際条約
- WUS(セット受講)
- WU1: 米国特許制度
- WU0: 米国特許基礎セミナー
- E08: わかる! 英文明細書校閲のコツ
- C24: 特許発明の技術的範囲について(化学)
- C8C: 明細書のあり方(化学)~演習~
- C8A: 明細書の書き方(化学)
- C8B: 明細書の書き方(電気・機械・SW)
- C08: 明細書の書き方(化学・電気・機械)
- JA6: 本質を考えた発明説明書の書き方演習(ビジネス方法関連発明)
- C26: 特許発明の技術的範囲について(電気・機械)
- D8C: 明細書のあり方(化学)・アドバンスコース
- G3C: 本質を考えた発明説明書の書き方演習(化学)
- G3S: 本質を考えた発明説明書の書き方演習(SW)
- G3E: 本質を考えた発明説明書の書き方演習(電気・機械)

B01: 特許実務基礎

1. 特許実務必須能力研修
2. 新人向け 国内外の拒絶理由対応研修
3. 日本との相違点で知る外国特許制度
4. 実践!初めての特許出願!
5. 実践!初めての国内特許中間処理!
6. 実践!初めての外国特許中間処理!
7. ロケットスタートのための、新人向けQ&Aコーナー

調査・情報 **ココミ**

- C9E: 知財情報システムの活用
- C9F: 中国特許調査講座
- C9B: 化学分野における実践的特許調査
- C9A: 特許情報と特許調査(実践)
- G5R: 中堅技術者のための特許情報
- B09: 特許情報と特許調査基礎

商標 **ココミ**

- JE7: 商標ランドスケープ実践演習
- JE6: 商標ランドスケープ入門
- JC1: 商標ランドスケープに挑戦してみよう!
- D03: 商標・不審法審判判例と企業における対応
- C16: ブランド・ネーミングの実務とテクニック
- WS1: 外国商標法
- C03: 商標法
- JE4: 企業における理想の商標業務を考える
- JE3: 商標的使用の判断実務
- JD7: 商標調査応用
- JE1: 商標調査基礎2(識別力判断)
- JD9: 商標調査基礎1(類否判断)
- JD8: 商標調査入門「商標はどうやって調べるの?」
- B03: 商標基礎

ビジネススキル

- T04: 知財×英語実践トレーニング(権利化編)
- T07: 知財×英語実践トレーニング(権利活用コース)
- C30: 特許分野の中国語読解講座
- 語学力 **ココミ**

- C15: 交渉学(入門)
- C28: 組織内対話力(入門)
- D15: 交渉学(応用)
- C36: 知財部員のためのコミュニケーション力
- E15: 交渉学(極み)
- JA4: 知財担当者のためのコーチング講座
- T05: 交渉実践研修
- JE5: ロジカルライティング
- 対話力 **ココミ**

意匠 **ココミ**

- C02: 意匠法
- B02: 意匠基礎

産業財産権以外に関する法律 **ココミ**

- C10: 不正競争防止法と独占禁止法
- C07: 民事訴訟法概要
- JA1: 知っておこう! 景品表示法の基本~その商品PR大丈夫??~
- C06: 民法概要
- C11: 著作権法(著作権法と企業実務)
- B05: 知財法務基礎

知財管理・経理・財務 **ココミ**

- D20: 知財管理実務者のための財務講座
- C38: 国内外のグループ企業間における知財の利用・支援に関する税務問題
- C32: 知財事務担当者向け経理講座
- B21: 企業における知的財産管理実務(Basic)

AB1

A01: 知的財産制度基礎

1. 知的財産制度の概要
2. 知財新人に向けた知財マインド
3. 特許・実用新案制度
4. 特許情報と特許調査
5. 外国の特許制度
6. 不正競争防止法・独占禁止法
7. 意匠制度
8. 商標制度
9. 知的財産契約概要
10. 著作権制度
11. 企業における知的財産の価値と活用とは

基礎 **ココミ**

- G1N: 技術系新入社員のためのIPマナー講座
- C22: ケースで学ぶ営業担当者のための知的財産講座

S01コースの口コミ

受講者 Aさん



一般的な概要だけでなく、実際の企業内での活動をより深く知ることができ、自社内での活動に活かせる部分も多く、有意義な講義でした。

講義内容も実務に則して考えを整理するのに有用だったが、特に最後のQ&Aセッションでダイキン様がどのようなことを考えているのかを聞いて、大変ためになった。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



テキストに従って丁寧に説明いただき、十分に理解することができました。オープン戦略について実例を知ることができ、具体的なイメージを知ることができました。

知財戦略立案、報奨制度等、弊社で抱えている問題に関する内容で大変ありがたかったです。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



ご経験のお話でしたが、米国知財に関する講義内容でした。もう少しワールドワイド(中国や東南アジアなど)の話も聞きたかったです。

税制については全く業務経験が無く、初めて聞くワードが多かったですが、ご講義の中でワードの説明も十分にして頂けたので良く理解することができました。



受講者 Fさん

S02コースの口コミ

受講者 Aさん



社内の新人教育システムに課題感を持ちながら本講義に臨んだところ、教育において意識すべき事項や教育に有用なコンテンツを展開していただき、非常に参考になった。早速実務に活かしていきたい。

現在、若手社員を教育している立場であり、その教育に活かせる内容でした。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



内容から、リーダークラスのメンバー向けであるのかとっておりましたが、知財経験が浅いメンバーにも、直接聞いてほしい内容でした。

普段、忘れていたようなことを思い出して、再認識できたところが良かったと思います。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



かなり知財担当実務とリンクさせた人材育成の話をされていて、とても分かり易かったです。冒頭提示されていた書籍等は知財と関係ありませんが、私自身も、人材育成は子供の教育と通じるところがあると考えており、非常に共感できました。

一般的な知財や特許の教科書・参考書には書かれていない、講師自身が練り上げた言葉を使って講義をされている印象で、引き込まれました。



受講者 Fさん

S03 コースの 口コミ

受講者 Aさん



一般的な内容と具体的な内容の両方が含まれ、とてもためになる講義でした。

なかなか、他社の知財部の戦略や体制を教えていただくことがないので、非常に勉強になりました。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



知財トップや経営層の視点が良く分かりました。

資料、講義共に非常に分かり易く、特許事務所との関係構築の部分、オープン戦略の部分は自社とは全く異なる考え方で興味深く拝聴いたしました。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



語り口が聞きやすく興味深くて面白かったです。自社の知財部もこう変われたらと考えるきっかけになりました。

今一度経営とは?事業で勝つためにという事を再考する良いきっかけになりました。時間内に完結するようにコンパクトにまとめて必要な内容を上手くまとめてご講義頂いた印象です。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



PLやPSに知財関連費用が現れるかなどの質疑応答が興味深く、知財の視点でマーケティングとアカウンティングを学ぶことができよかったです。

S04コースの口コミ

受講者 Aさん



知財DDにおいて、必要となる分析項目や、具体的なケースに基づいて留意する点を教えていただき、大変参考になりました。

知財DDだけでなく、DD全体の流れや評価手法についてご説明いただいたことが良かったです。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



知財DDではやはり特許が中心なのでしょう。商標意匠についても、より突っ込んだお話が伺えればと思いました。

価値算出等、普段直接関わっていない業務だったため、イメージが浮かばないところもありましたが、講義メモやテキストを読み返して理解を深めたいと思います。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



財務や価値評価の話など苦手分野でとても難しくはありましたが、このように教えて頂いたことが無かった分野でしたのでとても良い機会でした。

具体的事例も盛り込んで説明頂き、イメージをつかむことが出来ました。



受講者 Fさん

G5Aコースの口コミ

受講者 Aさん



技術者視点の特許に対する考え方が知れてとてもためになりました。特に、これまでの日本の特許に関する取り組みの失敗例から現代の特許に対する考え方の移り変わりは面白かったです。

興味深い内容が多かったがかなり駆け足で進んだので、もう少し詳しく説明頂きたかった。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



共同研究・開発を行う場合の契約の流れを知ることができました。特に秘密保持契約をするときの留意点はいつも悩んでいたのが勉強になりました。

講義を受講して産業の成熟の話から経済安全保障問題まで幅広い視野で情報を集めることの重要性を認識しました。いままで知的財産権と聞くと特許にすることが目的になっていましたが、今回の話を聞いて秘匿する情報と公開する情報の取捨選択を決めていきます。外部状況から知財戦略を考えていきたいと思います。



受講者 Dさん

G5Cコースの口コミ

受講者 Eさん



実例が多く、とてもわかりやすかったです。どのように考えながら戦略的に特許かを考えればいいのか、わかってきた気がします。

意味のある特許群の作り方が分かった。一般論は勉強したことはあるが、化学系に特化した内容で非常に参考になった。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



基本的な特許に関する知識を学習することができ、事業戦略を考える上で特許は無視できないということを再認識することができました。

特許の重要性という基礎的なところから、他社特許の侵害等の具体的な例まで網羅されていて、今までの知識を整理しながら受講することができたので、とても理解しやすかったです。実際の事案や、簡単な例等を挙げて頂けて、イメージしやすかったです。



受講者 Hさん

G5Eコースの口コミ

受講者 Aさん



特許について、印象として難しそうという抽象的にしか捉えることができていなかったが、本研修の内容やわかりやすい例題等から、理解が深まったと感じる。

特許調査の実際のやり方や、業界調査のためのグラフ作成例など実際の業務で使えるものが多く、分かりやすく感じた。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



説明が聞き取りやすく、わかりやすかった。例題演習に取り組んで、クレームチャートの活用を学ぶことができた。これから特許情報を読み取ろうという意識になった。

基礎から立ち戻りながらのご説明で大変分かりやすく、良かったです。また、特許の観点から他社の事業戦略の根幹となる技術開発レベルを読み取ることができること再認識出来ました。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



そもそも権利となる発明とは、から出願から権利化までのステップの実用的な話まで含まれていて分かりやすかった。

G7Cコースの口コミ

秘密保持契約や共同研究などなんとなくはわかっていたつもりですが、体系的にご説明頂いて理解を深めることができました。一般的にこういうパターンが多いということもお話くださり、大変参考になりました。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



今の業務に置いて重なる部分があり、研究としての立場としてもっと契約に深くかわり、当事者意識を持つということができていなかったため、ハッとさせられました。

基礎的なこと、最近の動向は理解できたので良かったのですが、実践（特許戦略・部下への指導）に関してもう少しより深掘した内容であるとさらに参考にできたのではと思います。



受講者 Hさん

受講者 Iさん



まだ直面していませんが、他社特許に対する異議申立や無効審判などの対応あるいは逆にされた場合に対し、非常に参考になる内容だったと思う。

G7Eコースの口コミ

受講者 Aさん



契約を実践で行う機会がこれまであまりなかったため、理解の浅い部分が多々ありましたが、どのような点に気をつけて契約を進めると、自社の技術を守り、また自社にとって有利な事業の進め方ができるかについてとても分かりやすく、学ぶことができました。

受講者 Bさん



契約書事項は知財部門や総務部門にお願いしていた部分も多く、改めてなぜその文言が入っているのか考えさせられる講義でした。

受講者 Cさん



事業と知的財産に関する話に十分な時間を割いていただいたため、これまで受講してきた特許に特化した講義とは異なる視点で受講することができました。

受講者 Dさん



最近起こった特許に関する事例や事件も含めて教えて頂けたので、満足です。企業の事業目的に沿った特許出願を行うことが重要ということが、よく分かりました。

受講者 Eさん



より企業の実情に沿った講義を頂き、例えば、他社に設計をゆだねている場合であったり特許の売買などについて明確にご説明を頂きました。

G9Mコースの口コミ

受講者 Fさん



オープン/クローズ戦略の使い分け、良い特許とは？
自社の技術を如何にして市場に浸透させるか、事例を学ぶことができました。

受講者 Gさん



なかなか全体を把握し辛い最近の各国の特許に関する状況を知ることができる稀有な機会となりました。ありがとうございます。

受講者 Hさん



グローバルな知財動向として、各国の動向や注意点、技術マネージャーとしてすべきことがよく理解できた。

受講者 Iさん



非常に的を得ていて、現場で最も気づかなければいけない要所が押さえられていた。

受講者 Jさん



知財に関するトラブル事例や、出願時の注意など、とても身近な話題で大変面白く受講させていただきました。

WA2コースの 口コミ

受講者 Aさん



実際にタイを含むASEANでビジネスをする場合に、知財面での問題点が具体的に理解することができました。ありがとうございました。

話も聞き取りやすく、テキストに沿った進行だったのでついていくことができた。少し専門用語が出てきたので、そのあたりの説明もあとありがたかった。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



インドの歴史的背景から特許等知的財産権の取扱い状況の説明があり大変参考になりました。

よくある法制度の説明ではなく、過去の先生の事例を挙げてより実務的な内容で講義して頂けたので、他のセミナーより有意義でした。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



企業としての実務的な視点多く、非常に参考となった。

WC2コースの 口コミ

中国だけでなく中国を拠点とするASEANの模倣品状況についての講義は大変参考になりました。各国における模倣品対策についても丁寧なご説明に感謝申し上げます。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



判例紹介が面白かった。化学系の判例説明は、数が少ないと感じるので紹介してもらえて勉強になりました。

盛りだくさんの内容で少し駆け足にも感じましたが、中国の知財の状況を俯瞰できて勉強になりました。



受講者 Hさん

受講者 Iさん



無効審判や侵害訴訟における訂正に関する講義や抗弁の講義内容に関して、知らない知識でしたので、大変勉強になりました。今後の実務に参考にさせていただきます。

具体的な判例を用いて説明して頂き、中国における知財実務について学べた。



受講者 Jさん

WE2コースの口コミ

受講者 Aさん



ドイツ等各国ごとの仕組みについて解説いただき、理解を深めることができました。

欧州の知財に関する講演が以外と少ないのでとても理解が深まった。特許がメインの内容でしたが、意匠などの事例があればもっと良かったです。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



欧州における訴訟等の貴重な情報を得ることができました。

C20 コースの 口コミ

受講者 Aさん



基礎から丁寧に説明していただけたので、理解が進みました。また、過去の判例とそれ以降の判例とのつながりを把握できる構成となっていたため、勉強になりました。取り上げていた判決も、有名かつ必須なもので、概要は知っているが詳細な内容は正確に理解できていないレベルであったため、この機会に学習できてよかったです。

受講者 Bさん



基礎的なことは、なんとなくわかったと思う。複雑なので、考えていると講義が進んでしまう。もう少しゆっくり講義なら良い。

受講者 Cさん



判例の調べ方をもう少し詳しく解説いただきたかったです。

D01 コースの 口コミ

受講者 Dさん



異議申立・無効理由の基本事項の復習ができた。一般法と特許法との関係について基本的な違いを簡潔にご説明頂き、理解が深まりました。

受講者 Eさん



審判例の前に、審査基準の抑えるべき点を解説頂いたので、大変ありがたかった。

受講者 Fさん



初心者にもわかりやすい講義内容でした。判決例をひたすら示される内容ではなかった点が良かったです。

受講者 Gさん



訴訟に関する特許法以外の民法などの基礎知識についても講義頂き、非常に参考になりました。

受講者 Hさん



審査官による周知技術の組み合わせの指摘に対する対応方法など、参考になる部分が多かった。

D06 コースの口コミ

受講者 Aさん



普段の実務ではなかなか触れることのない特許侵害訴訟について、民法・民訴法の観点からよく理解できて大変ためになりました。

民事訴訟法は理解していたが、特許等にかかる訴訟のことがわかっていなかったもので、そこを明確にすることができた。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



実務上のスケジュール感覚や、実務上どのようなことを考えれば良いのかが理解できました。

わかりやすく、また本などでは知りにくい実務のポイントが多くあり、大変勉強になりました。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



訴訟の実際についてQ and A方式で説明いただいたのがわかりやすかったです。

実務でどのような対応をされているのか知りたいと思っていた事項をご説明いただけました。例えば、無効の抗弁と無効審判請求をどのように区別すればよいのか、無効審判請求は必須なのか、とこれまで疑問に感じていた事項が明確になりました。ありがとうございます。



受講者 Fさん

E01 コースの口コミ

受講者 Gさん



要所要所で質問時間を設けていただけたので、テキストに記載されていない内容についても議論が活発に進んで良かった。

本件裁判の内容だけでなく、周辺の裁判例の内容を非常に分かりやすくご講義いただき、間接侵害の理解が深めることができました。



受講者 Hさん

受講者 Iさん



先使用権に加えて均等論への理解が大変深まりました。

3グループに分かれて3件の判例についての討論を行いました。全てテーマが異なり、訴訟がどのように進むのか理解するのに役立ちました。



受講者 Jさん

受講者 Kさん



自分自身はある程度特許法や判例に関する前提知識があったため、ある程度は理解できたが、前提知識がないと理解が非常に難しいと感じた。

E07コースの口コミ

受講者 Aさん



ためになるお話ばかりでした。実際に訴訟を経験されている方のお話が聞けて嬉しいです。

内容が上級者向けで、理解が追いついていないところがありましたが、視点と判決が紐づいており、後で復習しやすいと思いました。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



判例の検討を時間をかけて行うことができ、他の方の意見も聞けるので参考になります。

判決文からは読み取れない、事件当時の背景や専門家間での評価を含めたコメントは他では手に入り難く、大変ありがたい。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



他社の方と議論できる機会はめったにないこと、この講座が弁理士の継続研修の対象となっていることもあってJIPAの講座の中でもレベルの高い議論が期待できることはとても魅力的だと思います。中岡先生のコメント／リードも示唆に富んでいて、観点が一気に広がったように思いました。

WU2コースの口コミ

企業内で起こりうるリスクを具体的なケースを使って説明していただき、わかりやすかったです。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



クイズ形式の内容が含まれており、自分事として考えながら聞くことができたため大変よかった。説明もわかりやすかった。最近の時事も交えた説明も大変わかりやすかった。これまで受けてきた研修の中でもかなり満足度が高い。

米国訴訟における手続、流れ、または検討すべき事項が、手続の順に説明され、非常に理解しやすかった。



受講者 Hさん

受講者 Iさん



幅広いテーマを分かりやすく説明いただいた。実務での役立ち情報も織り込んでいただいた。

基本的な判決をわかりやすく説明いただき、とても理解しやすかった。



受講者 Jさん

C05コースの口コミ

受講者 Aさん



豊富なお経験からの実例を交えてのご説明がとてもわかりやすかったです。

受講者 Bさん



各種契約の基本に立ち返り、見過ごしがちな重要な視点を改めて確認することができた。

受講者 Cさん



実践的な講義内容で大変勉強になりました。特に過去の実例のお話があることで理解が深まりました。私は契約初心者なのですが、知識を実践に活かすためには、ある程度の実務経験が必要と感じており、実例を聴くことで経験の浅さをいくらかカバーできるように感じました。

受講者 Dさん



グループ討議で一度考えてから講義を聞くのは理解の助けになり良いと思いました。

受講者 Eさん



協議形式の講義は、同じ知的財産を担当していても異なる事業分野の方々の意見を聞くことが出来、有益であると感じました。

受講者 Fさん



ケーススタディーは興味深い。実例をもう少し入れてほしかった。

E05コースの口コミ

受講者 Gさん



英米法の特異点について背景事情を含めてご説明いただき、学びが多かったです。

受講者 Hさん



4回を通した学習事例が大変練られており、基礎的なことからアドバンスな内容まで、非常に実践的で勉強になりました。講義内容もコンサイスで、普段もやもやとしがちところが言語化されて非常にわかりやすかったです。

受講者 Iさん



実体験も交えながらポイントについて分かりやすくご解説いただけたので非常に勉強になりました。

受講者 Jさん



一般的なあるべき姿(軸)を知らずに、自社の基準でのみ実務をしていたところ本セミナーでは、客観的な模範解答が分かるので非常にためになる。

受講者 Kさん



難易度の高い設定において、実践的な検討ができた。

受講者アンケートからの口コミです

WR1 コースの 口コミ

受講者 Aさん



とてもテンポよく、かつ事例を交えての講義で、とても分かりやすかったです。

法律の説明では、途中難しいと思った部分もありましたが、実務のご経験のお話や注意点などのご説明がわかりやすく、参考になるお話でした。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



ドラフトした契約を見ていただき、細かなレビューをしていただけたことで大変勉強になりました。特許ライセンスについて一切会社で触れたことがなく、難しい箇所も多々ありましたが、このような機会がないとドラフトを検討する機会もなかったため、よかったです。

ライセンス契約にフォーカスを当てて各条項について、良い点、良くない点を例を交えて学ぶことができたので、海外との契約に関して理解を深めることができました。



受講者 Dさん

WR2 コースの 口コミ

受講者 Eさん



ライセンス契約の条項の解釈について、判例を交えた解説をしていただきましたが、これまで見過ごしていた気づきを与えてもらいました。

条項の意義やポイントのほか、実際に有効なのかどうかも紹介されてとても実践的だった。最後のクイズで学んだことの復習をその日のうちにでき、習得の助けとなった。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



判例に基づくポイント解説が非常に分かり易かった。閑話も個人的には非常に興味深い内容で、飽きずに集中して受講出来た。

海外の契約文化も踏まえつつ説明いただき、チェックポイントが明確になって実務に役立てられそうだった。特に残留情報条項は解釈や対処に悩んでいたため、大変為になった。



受講者 Hさん

C30コースの口コミ

受講者 Aさん



中国語の勉強を始めておおよそ1年目の初心者でした。特許でよく使われる表現に特化した中国語は勉強していなかったので、例文がためになりました。

2人での講義は、ある種パネルディスカッション的な感じがして、退屈せずに聞きやすかったです。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



中国語の構造について理解が深まりました。自身でも実際の文章にて実践したく思います。

中国語の明細によく出てくる言葉をポイントを説明いただけただけなのが良かったです。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



初心者レベルで教えていただいていたのでわかりやすかったです。

C15コースの口コミ

受講者 Aさん



講義内容は心理学に関する基礎知識からの導入で分かりやすかった。内容も想像以上に深く講義時間に対してボリュームが多かった。

受講者 Bさん



特に、相手をメリットで追い詰めていくという発想は、これまでの私にない発想でしたので新鮮でした。

受講者 Cさん



ちょっとしたニュアンスで交渉が有利になったり、知らぬ間に心理の罠を仕掛けられたりすることを知った。

受講者 Dさん



講義や実習を通じて、ものの言い方や、人間の心理を知ることができ、いろいろと気付かされるが多かった。通常の業務でも実践できるような内容で非常に面白い講義でした。

受講者 Eさん



周りの方と実際に模擬演習できたことが、とても貴重な体験になり、ただの座学より遥かに深みがある研修となりました。

受講者 Fさん



実践形式の講習を通して、理論は分かっていたけど実践出来なかった部分や自分の癖を客観的に理解することができた。

C28コースの口コミ

受講者 Gさん



一言も聞き漏らしたくないような、充実した内容でした。

受講者 Hさん



自分の考えに固執してしまう、という体験ができました。認識の外にあることこそ、積極的に拾っていかねばと思いました。

受講者 Iさん



とても興味深く、最後まで楽しんで取り組むことができました。様々な視点を獲得できたように思います。今から意識しながら取り組んでいきたいと思います。

受講者 Jさん



演習形式で「こだわりとらわれ」や、レトリック、会議におけるフレームワークなど学べて、実用的であり理解しやすかった。

受講者 Kさん



普段の業務上の会話で意識していないレトリック、対話や思考の方法について学ぶ事ができ、大変有意義な内容だった。

受講者 Lさん



自分の視界の狭さ・バイアスを再確認しました。みなさんの意見を傾聴し、とらわれた意識を開放できるよう気を付けたいと思いました。

D15コースの口コミ

受講者 Aさん



交渉実務でのポイントを分かりやすく振り返りながら、演習を通じて自分の癖を掴む機会、大変貴重でした。

実際の事例を非常に詳細に課題に落とし込んでいただけており、実際的な検討を体験することができました。隅田先生の解説はもちろんですが、ほかの参加者の方の交渉も非常に参考になりました。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



自分が考えていたよりも交渉の選択肢の幅は広いということを実感しました。

自分の問題点があり、内容的にまだまだ追いついていないが、少しずつ業務に役立てていきたい。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



隅田先生の理路整然とした講義と、実際の事例を模した演習から学ぶことが多かった。単なる知識の蓄積に留まらず模擬演習と先生のFBから、業務の改善点を探ることができた。

E15コースの口コミ

入門、応用も受講しましたが、いつも交渉の入り方や話し方について、そういう言い方があるのかと大変勉強になりました。今回は3タイプのケースを行い、自分の交渉の癖や偏りが見えました。実務でも役立つ内容でしたので、今回学んだことを活かしたいと思います。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



3回の交渉実習ということでもかなりタフな内容ではありましたが、気づきがありました。

様々なジャンルの交渉について触れる機会があったのは非常に良かったです。1日の中で実践を重ねる機会はないので、とても良い修行になりました。



受講者 Hさん

C18コースの口コミ

受講者 Aさん



審査官の審査の進め方や考え方について、具体的な事例を用いてわかりやすく解説してくださりありがとうございます。日々行っている中間対応について、理解を深めることができました。

質疑応答が豊富でよいと思いました。他の参加者がどのようなところで躓いているのか等もわかって有意義だと感じました。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



審査する側が何を考えているのか、裏話的な内容を多くご教示いただき、出願する側としてどう心掛ければよいのか、非常に参考になりました。ありがとうございました。

特に理解が難しかった進歩性の説明をしっかりといただき、学ぶことが多い研修でした。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



事例を話す時にイラストを書きながら説明いただいて、とても理解が進みました。

C34コースの口コミ

US出願についての企業での経験が少ないので、経験上得られた知見を体系的に説明していただけて、とても勉強になりました。すぐに実務で意識しながら実践できる情報が多かったです。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



要点と具体的作業がバランスよく詰まっていて、概要が掴みやすく、また実業務にどう生かせばよいかもわかりやすく、とても勉強になりました。

内容が3時間では盛沢山でしたが、項目一つ一つが表とともにわかりやすく大変勉強になりました。演習の時間も頂きたかったです。



受講者 Hさん

受講者 Iさん



今まで、US対応について、整理できていなかったのですが、今回の講義で全体像から詳細まで整理できる内容になっていて満足です。また、いつも対応に迷っていた箇所を根拠をもって説明して頂くためになった。

具体的なケースの紹介もあり、具体性に富み、かつ情報量の多い講義で大変ありがたかったです。米国での権利取得におけるミソ的なものを教えていただけ、勉強になりました。ありがとうございました。



受講者 Jさん

D18コースの口コミ

受講者 Aさん



私は開発部門に所属しておりますが、自身の関係テーマの中間対応は日々の業務として従事しています。中間対応と言いながら、出願時の仕込みや優先順位付けが重要であることを理解し、次回出願時に注意したいと思いました。

普段聞けないような話を伺えて興味深かったです。なかなか面接等活用する場面が今までなかったので、参考にしたいです。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



面接を行う前後の社内メールのやりとりが参考になりました。知財部と技術者が良好な関係を構築し、お互いに気持ちよく仕事ができるよう配慮されたメールのやりとりだと感じました。また、面接後のフィードバックも重要だと感じました。

実務で気を付けることを沢山教えていただけて勉強になりました。審査官も人だなということが良くわかりました。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



「こういう話が聞きたかった」というトピックス満載で非常に有意義でした。良い意味で教科書的でない講義で良かったです。

C01 コースの 口コミ

受講者 Aさん



全体として具体例が多く、特に講師の方の実体験に基づく解説が非常に参考になった。

新規性、進歩性に関して、様々な事例を用いて解説いただき理解を深めることができました。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



単純に教科書をなぞるだけでなく、特に審決取消訴訟に関して、実例を上げながら、実務家向けの研修であると感じた。

特許法の法目的から、実務的目線からの特許要件に関する内容を分かりやすく講義いただき、知財担当初心者として勉強になりました。ありがとうございます。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



実務で遭遇された実例を挙げてご説明いただけたため、自身の業務と照らし合わせて考えることができ、理解しやすい部分が多かった。その一方で、機械・装置の構成の違いが問題になった例などは、専門外の内容でそもそもの理解が追いつかず、少し苦勞した。

WA1 コースの 口コミ

先生の独自の見解がとても勉強になりました。企業の担当者として注意すべき点が明確に理解できました。日本から情報が入手しにくいASEAN各国の実務を学ぶことができ、満足しています。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



一つ一つ丁寧に講義いただき、インド特許制度に理解が深まりました。

韓国と日本の比較もあり、とてもわかりやすかったです。



受講者 Hさん

受講者 Iさん



短い時間の中、台湾の特許制度が全般的に網羅されており学習することができた。盛りだくさんの内容だったため、ところどころ説明が速く、着いていけないところもあった。

基本的な用語説明や法律法規等の説明もあり、また、日本との比較もあったので、中国特許に詳しくなかったのですが、講義内容がスッと入ってきてわかりやすかったです。



受講者 Jさん

WC1 コースの 口コミ

受講者 Aさん



非常にわかりやすく、良い研修になりました。今後、中国での意匠権に係る実務を担当する際の基本とさせていただきます。

著作権法と独占禁止法の概要がかなりすっと頭に入ってきました。とても分かりやすい講義でした。管轄組織や救済についても概要が良くわかりました。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



中国の商標の類比などにとどまらず、商標権についての考え方や審判実務に至るまで詳しく教えていただきありがとうございました。少々急ぎ足だったのが残念ですが資料を参照いたします。

ご自身の経験に基づいた面白い講義を行っていただきありがとうございました。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



具体的な係争事項を使った講義なのでわかりやすかった。

WE1 コースの 口コミ

州全体ということで大変対象範囲が広いなか、興味深い話題を適切に選択していただいていたと思います。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



出願や審判の直近の傾向などもまじえてお話しただいて、また審査の部分も具体的で非常に理解しやすかったです。

日本との比較しての説明でイメージしやすかった。異議や無効審判について確認したかった部分であり、初回からお話がありとても勉強になった。



受講者 Hさん

受講者 Iさん



実務に即した情報が盛りだくさんで大変有意義でした。

企業が気になるコスト等、実用的な内容を多く説明していただき、参考になりました。



受講者 Jさん

WP1 コースの 口コミ

受講者 Aさん



実務手続きで気をつけるポイント、各制度のメリットデメリットがわかりやすかった。

受講者 Bさん



PCTの中身について実務レベルで聞くことができたことが、よかったです。

受講者 Cさん



書籍で予習や復習ができるので、非常に良いと思います。

受講者 Dさん



PCTの一連の流れを理解することができたため、非常に有意義な時間でした。

WU1 コースの 口コミ

受講者 Eさん



米国特許の新規性だけでなく、特徴や歴史的背景、考え方、判例等も交えてお話しいただき、理解しやすかった。ただ、最後の新規性の部分は流れが速く、理解しづらい部分もあった。

受講者 Fさん



新規性のパートについて、時系列の図を用いて説明してくださったので理解しやすかった。

受講者 Gさん



実務での経験などを交えてお話しいただき、とてもわかりやすかったです。ディスカバリーの大変さもよくわかりました。

受講者 Hさん



紹介中の法令について、関連するご自身の経験談を話されていたのがよかったです。自分の業務でも起こりうることがイメージできました。

受講者 Iさん



盛りだくさんの内容で確かに時間が足りていない感じはあるが、資料にたくさんの情報を載せてくださっているからこそ、興味があることを後から調べやすいと思いました。情報量が多いのはとてもありがたいと思いました。

C08コースの口コミ

受講者 Aさん



特許及び明細書の基礎となるところ、判例や実例を交えて教えてください、大変ためになった。

請求項などの話はとても分かりやすかったのですが、条約などはあまり詳しくないので、もう少しだけ初学者向けだと嬉しいです。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



講義だけでなく、毎回演習があり、学んだことを実際に復習できてとても良かった。演習の添削もとても丁寧で自分に足りないスキルを確認できた。

外国出願を念頭においた、誤訳の少ない、翻訳のしやすい明細書の作成方法は大変勉強になりました。実務を行う上で、心がけて明細書の作成をしようと思いました。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



受講者に対し確認しながら講義が進んだのでよかったです。

C24コースの口コミ

ご説明が大変分かりやすかったです。具体的な事例を挙げてくださった点や、間違い・混乱しやすい点(審査時のクレーム解釈と、権利化後の抵触関係を検討する際のクレーム解釈の違い)についても整理してくださった点が大変ありがたく思いました。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



これまで受講した他のコースと異なり、化学分野に特化した内容であったため、事例がそれぞれ身近で分かりやすく実務でもすぐに参考になる内容が多いと思いました。

具体的な多数の判例を紹介いただくとともに、知財担当者には判断の難しい均等論やPBPクレームに焦点を当てた講演であり、役に立つ内容について知識を増やすことができました。



受講者 Hさん

受講者 Iさん



実例を沢山あげていただき理解できた内容もあれば、難しい内容もありました。今回の内容を今後の業務に活かしていこうと思います。

均等や機能クレーム等、身近な題材ですが理解がしづかった内容を、事例を含めて説明いただき理解が深まりました。



受講者 Jさん

C26コースの口コミ

受講者 Aさん



「～ないクレーム」や「機能的クレーム」などに対する様々な判例・事例を紹介いただき、その判例や裁判所の判断の解釈、これらの対策などについて、今後の参考になりました。

特許発明の技術的範囲の認定が困難であることを、具体例を通して学ぶことができたのが良かったです。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



具体的な事例、判例を基にした解説であったためイメージが付きやすかった。

情報量が多かったので理解する時間とご説明のスピードについていけなかった部分が一部ありました。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



講義の内容の意図と事例があっっていてわかりやすかったです。

C8Aコースの口コミ

知財部歴が5年以上でしたが、失念している部分も含めて体系的に振り返れたことや、研究者への指導で参考になる部分も多く、非常に勉強になりました。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



実際の判例を用いて基礎からご説明いただき理解が深まりました。ありがとうございました。少し基礎に寄り添い過ぎているようにも感じました。

非常にわかりやすくご説明いただきました。本来、中々に難しい内容だとは思いますが、楽しく1日講習を受けることができました。



受講者 Hさん

受講者 Iさん



クレームを記述する際、使用する言い回しにどういう意図が含まれるのか非常にわかりやすかった。

わかりやすく、理解しやすかったです。質疑応答も活発で、演習もあり、充実していました。欲を言うのであれば、最終日の進歩性の話をもう少しゆっくり聞きたかったです。



受講者 Jさん

C8Bコースの口コミ

受講者 Aさん



全員のクレーム案を採点されていて丁寧な講義だと思いました。

何のためにクレームを書くかから始まり、クレームと明細書の関係、その書き方について非常に理解しやすい講義内容でした。また、ドラマや実例を挙げての説明が、具体的で分かりやすかったです。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



限られた時間内で、特許業務の初修者に必要な内容が網羅され、かつ実務で重要なポイントについて、適宜コメント頂けたり、実際の特許や判例のケースを用いて非常に分かり易く講義頂いたと感じます。毎回の宿題や講義中の実習は、重要な内容に関する理解が非常に深まり、とてもよかったですと感じます。講師の酒井先生は昼食もとらずに実習の添削や午後の講義の準備をされており、有難うございました。

C8Cコースの口コミ

演習形式で他社の受講者の意見も聞ける点がありがたいです。また、演習後に判例情報も含め解説頂けるのが良いです。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



課題が演習形式で且つグループ内討議で考えがいろいろ聞けるのがとても為になりました。

実務において、同じ立ち位置でのグループワークの場があまりないので、貴重な経験となった。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



演習の準備が大変だった。チーム内でのディスカッションは、様々な意見を聞いて良かった。先生の解説を思いつけなかった事項が多かった。

討論形式は新鮮で、とても面白かったです。日頃、気を付けているつもりが、まだまだでした…。いつもは考えない「審査官」目線が、面白かったです。



受講者 Hさん

E08 コースの 口コミ

受講者 Aさん



英訳例を見て、どのあたりが気になるのかをご説明いただけのおかげで、実務においても英訳を再検討いただきたい箇所を挙げられるようになりました。実務に応用しやすく、大変満足しております。

ディスカッション形式だったので色々な考えを聞くことができ勉強になりました。また、英訳に関係ない各国実務の話（各国の補正要件比較、米国のプレアンブル、権利解釈）や細かいテクニック（米国バイパス出願、リクレーム活用）が参考になりました。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



英文翻訳の注意点だけでなく、応答のコツなどもご教示頂けたことがとても良かったです。今後の業務に活かしたい内容ばかりでしたので、大変参考になりました。

G3C コースの 口コミ

具体的な例を用いて自分事として手を動かして考えたため、理解が深まりました。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



研修中に演習、解説してもらえるためすぐ理解しやすい内容であり、何処が漏れていたかなどすぐに反省出来るのが良いと思った。

各グループワークの前に少し個人で考える時間があればうれしかった。



受講者 Fさん

G3Eコースの口コミ

受講者 Aさん



最初に必要な基礎知識を説明いただいたあと、実践的に発明説明書の書き方を学ぶことができ、わかりやすい内容であった。また、ワークごとに、しっかりと振り返りの説明があり、2回目のワークではより深く考え、発明説明書を作成することができた。

研修コースにそった内容であり、研修コース内容を1日で十分に理解でき満足でした。講義、個人ワーク、グループワークと順を追って理解を深めていくことが出来ました。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



演習があることでより理解しやすかったです。グループワークのフィードバックもあり、理解がより深まりました。

本講義に参加した最大の理由は他社の方とグループを組んでディスカッションできる点で、非常に良い経験となりました。



受講者 Dさん

G3Sコースの口コミ

受講者 Eさん



演習を通して発明説明書の書き方、要点を知ることができました。

時間が短くもっと演習したかった。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



製品を作るための装置を作っている所以他社侵害かどうか判別しにくい点がある。ただ表示しているものに着目すると出願できそうな内容が多くあることに気づけた。今まで考えてなかった視点だったので有意義だった。

B09コースの口コミ

受講者 Aさん



わかりやすかった。言葉の意味をかみくだいて解説してもらってよかった。

いろいろな調査ツールの紹介をして頂き、大変参考になりました。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



とても面白かった。外注はきちんと主導権を握っていないといけないとはわかっていたが、実際にどう動けばいいかが分からず困っていたので、参考になった。

講師の経験談や雑談も交えながら話していただいたので、頭に入りやすかったです。



受講者 Dさん

C9Aコースの口コミ

受講者 Eさん



実際に手を動かす場面もあり、特許調査に対するイメージが明確になりました。

詳しい内容で良かったが、進行が速く感じたので、もう少し講義時間が長くていいと感じた。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



FIやFタームに利用方法が理解できました。検索ワードセンスが悪くノイズがうまく除去できず、効率的な検索が出来なくて困っていましたので、ランキングの利用についても伺えて、今後の実務に活かせそうです。

充実の内容のご講義をありがとうございました。特許マップを作るだけでは意味が無く、特許マップをどのように活用していくかが重要であり、さらに「検証・仮説・検証」を繰り返すことが重要であることがよくわかりました。具体的な事例を多数挙げていただいたので、非常にわかりやすく、勉強になりました。



受講者 Hさん

受講者 Iさん



普段は知財部ではなく、研究開発部で仕事をしているが、講義内容はとてもわかりやすかったです。研究開発側としても、特許のことを知っておかないと知財部に相談もしにくいので、このような事例を多く紹介してくれる講義はありがたいです。

C9Bコースの口コミ

受講者 Aさん



特に査読のところに興味深かった。検索式の立て方を解説する本などは多いが、査読について生の声を聴けたのは、生 (リアルタイム) の講義だからだと思う。

受講者 Bさん



スクリーニングの仕方等、通常はノウハウとしにくい部分を教えてくださったのが特に良かったです。

受講者 Cさん



専門分野に関する知識不足でついていけない部分も多かったが、勉強になりました。かなり専門的な内容だったと思います。

受講者 Dさん



講師の考えや経験も交えながら特許調査の実務を知ることができ、非常に満足できる内容でした。

受講者 Eさん



普段、侵害予防調査の仕事がメインで、非特許文献を調べる機会が少ないので、今回ご紹介いただいた内容の大半が自分にとって新しい情報でした。自社でも活用できそうなものが多数あったので早速試してみたいです。

受講者 Fさん



バイオの調査をすることはないのですが、化学分野に含まれていたため視聴しました。一般的な化学分野の調査とは全く異なり、必要な背景知識 (法律等) も異なることを学べました。

C9Eコースの口コミ

受講者 Gさん



知財管理システムを選定するための情報収集の方法や進め方について参考になりました。

受講者 Hさん



知財情報システムについての概要が広く盛りこまれていて、既存の知識にプラスになる部分があったので受講してよかった。

受講者 Iさん



各国特許庁の取組みが良く分かり、かつ将来のビジョンも見えて、非常に興味深い内容でした。講師の個人的な考察も入れて頂き、より分かりやすかったと思います。

受講者 Jさん



システム導入時の検討事項など、改めて整理された内容で勉強になった。また、自社で起こっている課題が、他社などでも共通的に議論されている内容だと知ることができ、会社の枠を超えそういった課題が議論できている委員会の意義を理解できた。

C9Fコースの口コミ

受講者 Aさん



デモで種々のDBの実際の画面を共有いただき、大変助かりました。各DBの違いがよくわかり、今後使用するDBの参考になりました。

中国検索のDBの細かい情報から、中国語表記、英語表記のキーワードの取得方法や誤記、誤訳情報など、非常に豊富な有用な情報を講義いただけて、とてもありがたかったです。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



決して無視することができないけれど苦手意識のあった中国特許調査ですが、少し心理的ハードルが下がりました。

本セミナーの内容を業務に活かせるよう精進します。



受講者 Dさん

C9Hコースの口コミ

受講者 Eさん



ASEANの調査の難しさが伝わってきました。どのような問題点があるのか具体的に分かりました。いままでよく分からなくてモヤモヤしていた点が、講師も疑問や不満を持っているところだったりしたので、共感すると共に、自分だけの悩みではなかったのだと思って少し気持ちがスッキリしました。

各国知財庁や商用DBが充実していないASEANの特許調査（特に網羅性が必要とされる侵害予防調査）について、まさに知りたいと思う内容を説明していただけた。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



他では入手できないような、アセアンのDBの現状が参考になりました。

G5Rコースの〇コミ

受講者 Aさん



受講前には知らなかった情報が満載であり、非常に有意義でした。

大変参考になりました。検索方法と分類コードのところが分からなかった
のでありがたく思いました。演習のところがもう少し多かったり、受講者
側から回答できる機会等が多いとより双方向な授業になって頭に入り
やすいのではと思いました。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



補足情報も含めながら説明いただきとても参考になった。また、冒頭
お話のあった特許庁での審査の流れなど知らなかったため勉強になった。

特許検索についてはまさに実務で困っていたところだったので、絞り込み
の手法を教えていただけ良かったです。



受講者 Dさん

B03コースの口コミ

受講者 Aさん



商標実務に初めて携わるにあたり、今回受講しました。企業の実務（実際の事例も交えて）に沿って、お話が聞けたので、イメージが付きやすかったです。もう少し、演習の時間も増やしてほしいと思いました。

受講者 Bさん



商標的使用論と26条1項6号の関係など、最近の実務で疑問に思っていた箇所を学ぶことができ、大変ためになりました。

受講者 Cさん



具体的な例を挙げてご説明いただいたため、とても理解がしやすかった。

C03コースの口コミ

受講者 Dさん



ケーススタディでどれが商標にあたるかを解説してくださり、商標担当者として日頃から悩ましい事例に適切な答えがいただけたようで、納得とともに安心いたしました。

受講者 Eさん



不競法にも触れてくださり、商標法と併せて考慮する点について理解が深まりました。

受講者 Fさん



商品・役務の類否について、今までぼんやりとしかわかっていないところをわかりやすくご説明いただき、とても有用でした。

受講者 Gさん



意見書のポイントをわかりやすく教えていただき、いままで反論せずに諦めていたところをトライしてみようと思えました。有難うございます。

受講者 Hさん



興味深く授業を受けることができました。引き続き個人的にも勉強を続けてみたいと思う内容でした。

C16コースの口コミ

受講者 Aさん



技術名とは別視点でのネーミングに幅広く学べて大変勉強になりました。いろいろな企業の方々と和気藹々とネーミングについてディスカッションするまたとない機会でした。

ネーミングを普段考えることがなく、最初は戸惑ったが考え方、検討の仕方の例に沿って検討すると、案の出し方のコツを理解できたと感じた。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



グループワークで実際手を動かしてみたことで分かったことが多かった。

グループ演習で他の人と議論することで、自分にはなかった視点に気づくことができ参考になった。



受講者 Dさん

D03コースの口コミ

受講者 Eさん



丁寧な論理的ご説明で、かつ、ちょっとした実務勘所のポイント説明もあって、とても分かりやすかったです。

日々の業務にすぐに活かせる内容であったこと、感謝申し上げます。事例をご紹介いただく際も「平均的な案件ではない」旨のコメントもいただき、今後の業務に役立つ情報を教えていただきました。独自で判例を読み込む際、判例などを網羅して読み込むことが難しく、俯瞰して捉えた上でのコメントをもらえることに講義に参加した意義があるように思いました。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



審査段階と審判・裁判段階で、判断内容が異なるケースが多々あることを学べたことが有意義でした。

特に商標の審判決例のアンケート内容など、具体的な内容や講師の方はどう思うのかなどお伺いすることができ、大変勉強になりました。



受講者 Hさん

受講者 Iさん



最新の情報や過去の経緯等を知ることができたのは良かった。

WS1 コースの 口コミ

受講者 Aさん



各国の制度を比較しながら体系的にご説明いただきましたので、分かりやすかったです。また実務の生きた情報を共有いただけたのも良かったです。

グローバルに展開する企業内の実務に基づく講義であり、非常に参考になった。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



EUTM、マドプロの制度的な面、法的な面、費用的な面を含め多岐にわたる講義内容となっており、大変参考になりました。ありがとうございました。

中国の商標制度や最近の状況について、最新の情報を中心に説明がありとても勉強になった。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



検索サイトの使用方法や、審判例等、具体的に知ることができ参考になりました。

B02コースの口コミ

受講者 Aさん



基本的なことをわかりやすく説明してくださったので、理解が進んだ。

実例に基づいた説明がとても分かりやすかったです。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



こういったセミナーでは、専門用語のような言葉が聞き取りづらいことが多いのですが、話す速度も丁度良く、聞きやすかったです。

C02コースの口コミ

全体的に情報量が多く駆け足で行っている印象を受けた。しかし、講師の方の説明などが丁寧であったため理解することができた。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



法改正部分を解説いただき、ありがとうございます。
今後の業務に生かします。

実践的で面白くわかりやすかった。



受講者 Fさん

B05コースの口コミ

受講者 Aさん



研究開発から製造販売までの各ステージで、こんなにも様々な訴訟のリスクがあるのかと驚きました。非常に勉強になりました。

企業における研究開発ステージごとに問題となる事項について、裁判例も交えて分かりやすくご講義いただきありがとうございました。まさに、実業務の中で、相談を受けたり、注意が必要な事柄ばかりでしたので、非常に参考になりましたし、整理できたと思います。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



2時間によくまとめられており、大変勉強になりました。また、オンデマンドなので、一方通行的な講義になるのは仕方ないと思っていましたが、問いかけが多く最後まで飽きずに受講できました。部内でおすすめしと思う講義でした。

テキスト以上に先生の語りそのものに価値がある、わかりやすく、非常に有意義な3時間でした。



受講者 Dさん

C06コースの口コミ

受講者 Eさん



本当に全くの素人なのですが、基本から解説していただけて良かったです。実は・・・的な豆知識も興味深くお伺いできました。

民法に関して、基本的な事項を分かりやすく説明いただきました。民法をこれから学ぶ上で前提知識の習得ができたと感じております。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



初学者ですが、冒頭で全体の概要や基本の考え方の部分を丁寧にご説明いただけたおかげで、そのあとの細かい解説についても概ね理解ができました。

民法総論の初め部分の講義でしたが、契約書、他社との交渉のための基礎知識として身に付けられたらと思いました。



受講者 Hさん

受講者 Iさん



初めて民法を面白いと思いました。ありがとうございました。

C07コースの口コミ

受講者 Aさん



民事訴訟法について知識がない状態で受講しましたが、とてもかみ砕いてご説明いただきよく理解できました。

内容が多くてついていけないところもありましたが、ご説明いただいた内容を復習してみます。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



幅広い内容の講義であり、とても勉強になりました。日本と他国の民事訴訟法の差について、もっとお話を聞けると、より良かったのではないかと思います。

C10コースの口コミ

不正競争防止法が知的財産法とも関係があることは知らなかったのと、不正行為の内容について詳しく解説していただけたので大変勉強になりました。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



非常にわかりやすい。聞きなれない法律用語も繰り返し説明してもらうことで、理解度が段違いに上がります。わかりやすさという点では、これまで受けてきたJIPA研修の中でピカーです。

要点は繰り返し説明があったり、詳細にみたり表で俯瞰してみたりと様々な観点で説明があったことから、不競法初心者にも分かりやすく記憶に残りやすい内容でした。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



あえていうと、法学部出身ではない人にも法律用語（「けだし」等）触れる際に簡単な日本語に言い換え（「なぜならば」）で説明くださると大変ありがたいです。

事例と法令を組み合わせることで解り易く説明頂き、とても良い講義でした。



受講者 Hさん

C11コースの口コミ

受講者 Aさん



先生の経験に基づいた講義で、身近な事例が多く、わかりやすかった。

各裁判例の詳細な解説や、生成AIに関するトピックについてもご説明いただき、とても分かりやすく理解ができました。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



基礎知識の指導だけでなく、豆知識や、背景なども教えていただき、とても興味深い講義でした。あっという間に講義が終わってしまいました。ありがとうございました。

わかりやすかったです。スライドに書いてあることだけでなく、口頭で背景事情やエピソードを話してくださるので理解しやすく、記憶に残りやすかったです。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



普段からプログラムやソフトウェアを扱っていない知財部員ですが、専門用語の意味を簡単にお伝えくださったので、話についていきやすかったです。また法の読み方は誰も教えてくれなかったので、目から鱗でした。

B21コースの口コミ

受講者 Aさん



実際に発生した代理人とのトラブル事例を紹介いただけて良かった。

講師の方の実体験の成功例や事故事例のご紹介は大変参考になりました。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



管理に大事なポイントを分かりやすく説明していただけた。できれば、最後のポートフォリオ管理の説明部分をもっと詳しく聞きたかったです。

基本知識ではあったが、忘れていた部分や過去事例が詳しく解説されていて、自身も今後注意していきたいと思いました。



受講者 Dさん

C32コースの口コミ

受講者 Eさん



当社は経理部門が処理しているので、なかなか身につけていない内容だったので良かったです。

知財に関する経理処理の内容について分かりやすく講義いただきました。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



知財事務の経理関係について幅広く教えていただいた。

特許に関する経理内容が分かりやすかった。源泉、外国の代理人費用については関わっているので理解が深まった。



受講者 Hさん

D20コースの口コミ

受講者 Aさん



これまでなんとなく対応していたことが体系的に整理できてよかったです。

上級編だけあって難しかったです、今後の業務において手引きとなる講義内容とテキストだったと思います。ありがとうございました。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



知財関連に置き換えての例を述べながらの説明で、理解はし易かったです。

他ではなかなか受講が難しいテーマのため、とても参考になりました。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



理解が難しいながらスピードが速く追いつけなかったところがあるので、基礎知識をもう一度勉強して再度受講できればと思いました。

テキストだけでは難しかったが例をあげて説明して頂けたので理解しやすかったです。



受講者 Fさん

A01コースの口コミ

受講者 Aさん



知財部門に配属され2か月たちましたが、その間に読書した内容・先輩方から受けた内容をあらためて今回の講義でしっかりと頭の中に整理することができて良かったです。

受講者 Bさん



特許・意匠・商標のような産業財産権法だけでなく、著作権法・不競法・契約の方法についても包括的に学習できて良かった。

受講者 Cさん



知財についてどのような考えを持って、取り組めば良いか分かった。また、社会人としてどうすべきかも教えてもらい、有意義な時間であった。

受講者 Dさん



制度の内容に加え、知財部員として必要な能力や、知財部の役割についても講義をいただき、これからの活動に向けてモチベーションにもつながった。

受講者 Eさん



参考書では実務的にどう活かしていくのかわからなかった内容（分割出願など）が、実際の業務でどう活かせるか想像ができるくらいまで理解ができた。

受講者 Fさん



知的財産戦略のこれまでを知ることができ、これからあるべき姿など、知財業務に対する姿勢について、見直すきっかけとなった。

受講者 Gさん



知財経験の浅い自分でも、知財の価値とは、知財の活用とは？それを考える重要性について理解できた。

B01コースの口コミ

受講者 Aさん



出願に至るまでにどのようなことを気をつけるべきか整理することができてよかった。

進捗性拒絶理由のパターンと対処法について、有意義な内容だった。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



特許実務の全体的なポイントを網羅的に学ぶことができ、現在の業務とも直結する内容で、すぐに実践したいと思いました。

とてもわかりやすかった。内容を噛み砕くのに時間が必要で、もう少し講義時間があっても良かった。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



個人ワークやグループワークがあり、内容が頭によく入りました。

拒絶理由通知の実践的な対応方法を詳しく説明していただき、実務で早速活用してみたい部分もいくつかあったと思います。



受講者 Fさん

C22コースの口コミ

受講者 Aさん



事例がたくさんあり、こんな事もあるのだと驚いた。何が危険かなど色々知ることができ、自身の仕事に関わることも多いため、慎重に知財に関する事を考えていきたいと思う。そして遠慮なく法務・知財などに相談することの大切さを改めて感じた。

事例を交えながら、どういったことがリスクになりうるか、リスクを回避するためにどうすればいいか、分かり易くご教示頂いたかと思います。



受講者 Bさん

受講者 Cさん



実務でも関わる内容についても細かく説明があったので、今後リスクを回避していくためにも勉強になりました。

具体的な事例を基に説明いただき、興味深かった。通常の講義で部品メーカー目線は少ないが、今回は多く身近に感じた。



受講者 Dさん

受講者 Eさん



営業部門向けの説明の参考とさせていただきます。実務的な話はとても参考になりました。

G1Nコースの口コミ

特許取得までのワークフローが分かりやすく、具体的に想像出来て良かったです。



受講者 Fさん

受講者 Gさん



実際の研究例も踏まえて知的財産の活用例が紹介され、非常にわかりやすかった。しいて言えば、研究例そのもののボリュームが多く、知財の活用例についてももう少し話を聞きたかった。

特許出願の効果について、これまでは「守る」や「他社開発の妨害をする」というイメージがありましたが、講義の中で「スピーディーな開発が可能」というお話があり、新たな視点を得ることができました。



受講者 Hさん

受講者 Iさん



製品の知識を前置きして説明していただいたおかげで、特許取得からその後の具体的な企業活動のイメージを浮かべることができ、勉強になりました。

実際の研究、商品開発に沿ってお話しいただき、なかなか聞くことがない研究過程と特許出願の重要性について、知ることができたので興味深かったです。



受講者 Jさん